

平成15年工業の動向

1 概 況

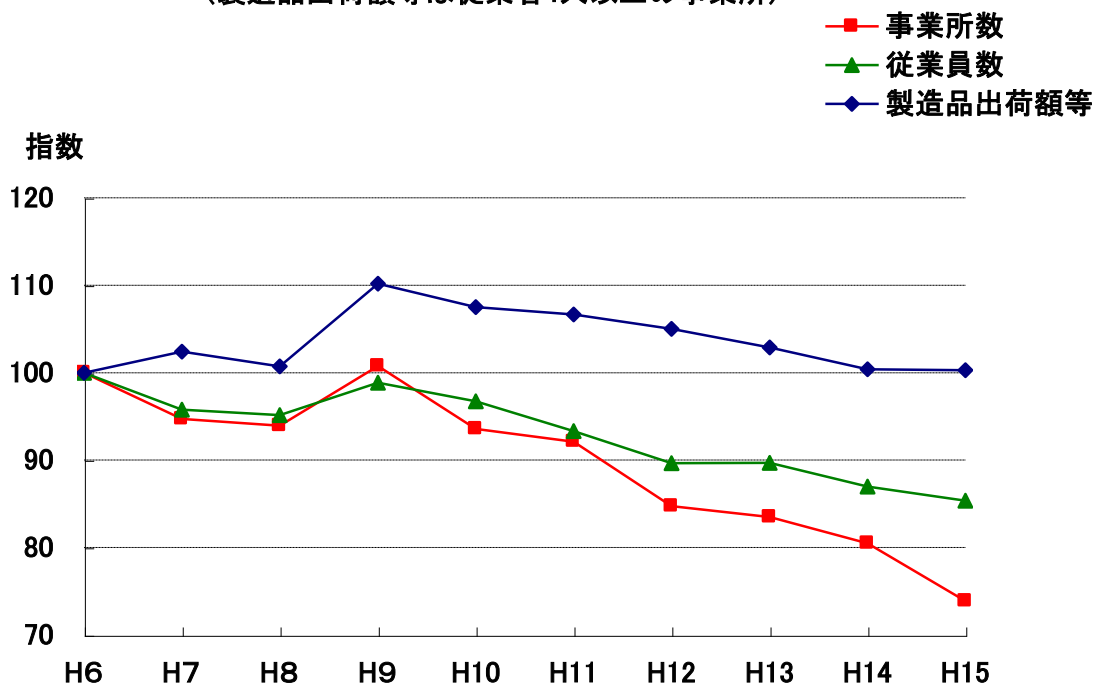
平成15年12月31日現在で実施した工業統計調査における本市の状況をみると、事業所数は**3,833 事業所**、従業者数は**67,643 人**、製造品出荷額等（ただし、従業者4人以上の事業所）は**1兆9,251億円**となり、製造品出荷額等については県全体の製造品出荷額等（**15兆9,638億円**）の12.1%にあたり、前年に比べると**63億円（0.3%）減少**した。

主要指標の動き

年次・区分	事業所数	従業者数（人）	製造品出荷額等（万円）
平成6年	5,188 (98.7)	79,254 (96.9)	191,994,009 (96.1)
平成7年	4,914 (94.7)	75,898 (95.8)	196,592,738 (102.4)
平成8年	4,874 (99.2)	75,410 (99.4)	193,396,841 (98.4)
平成9年	5,228 (107.3)	78,337 (103.9)	211,501,794 (109.4)
平成10年	4,854 (92.8)	76,667 (97.9)	206,413,274 (97.6)
平成11年	4,779 (98.5)	73,965 (96.5)	204,807,494 (99.2)
平成12年	4,396 (92.0)	71,062 (96.1)	201,642,541 (98.5)
平成13年	4,331 (98.5)	71,082 (100.0)	197,524,354 (98.0)
平成14年	4,175 (96.4)	68,918 (97.0)	193,138,147 (97.8)
平成15年	3,833 (91.8)	67,643 (98.1)	192,512,434 (99.7)

（注） 事業所数・従業者数は全事業所、製造品出荷額等は従業者4人以上の事業所
（ ）内は対前年比

事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移
（製造品出荷額等は従業者4人以上の事業所）



2 事業所数

事業所数は**3,833事業所**で、前年に比べて**342事業所(8.2%)**減少した。

産業別構成比で主なものをみると、輸送用機械器具が全業種の**16.0%(615事業所)**で最も多く、続いて一般機械器具**14.6%(560事業所)**、金属製品**13.6%(520事業所)**、繊維工業**11.0%(420事業所)**、その他(楽器等)**6.6%(252事業所)**、食料品**5.2%(200事業所)**、プラスチック製品**5.2%(200事業所)**、印刷・同関連業**4.6%(176事業所)**、家具・装備品**4.4%(170事業所)**などの順となっている。

また、従業者の規模別構成比でみると、1人～3人規模の事業所が全体の**40.9%(1,569事業所)**、4人～29人規模の事業所が**50.2%(1,924事業所)**となり、1人～29人規模の事業所が市内全体の**91.1%(3,493事業所)**を占め、依然1人～29人規模の事業所が多いことがわかる。

従業者規模別事業所数

区分	事業所数	構成比 (%)	従業者数 (人)	構成比 (%)	製造品出荷額等 (万円)	構成比 (%)
総数	3,833	100.0	67,643	100.0	194,454,319	100.0
1人～3人	1,569	40.9	3,303	4.9	1,941,885	1.0
4人～29人	1,924	50.2	19,661	29.1	26,683,671	13.7
30人～299人	317	8.3	25,888	38.3	74,108,021	38.1
300人以上	23	0.6	18,791	27.8	91,720,742	47.2

3 従業者数

従業者数は**67,643人**で、前年に比べて**1,275人(1.9%)**減少した。

産業別構成比で主なものをみると、輸送用機械器具が全業種の**34.9%(23,616人)**で最も多く、続いて、その他(楽器等)**9.0%(6,113人)**、一般機械器具**8.2%(5,565人)**、金属製品**7.4%(5,016人)**、食料品**6.8%(4,576人)**、プラスチック製品**5.1%(3,432人)**、繊維工業**4.6%(3,107人)**、電気機械器具**3.9%(2,626人)**、印刷・同関連業**3.3%(2,203人)**などの順となっている。

また、従業者を規模別構成比でみると、30人～299人の中規模事業所が**38.3%(25,888人)**で最も多くなっている。

4 製造品出荷額等 (従業者4人以上の事業所)

製造品出荷額等は1兆9,251億円で、前年に比べて63億円(0.3%)減少した。

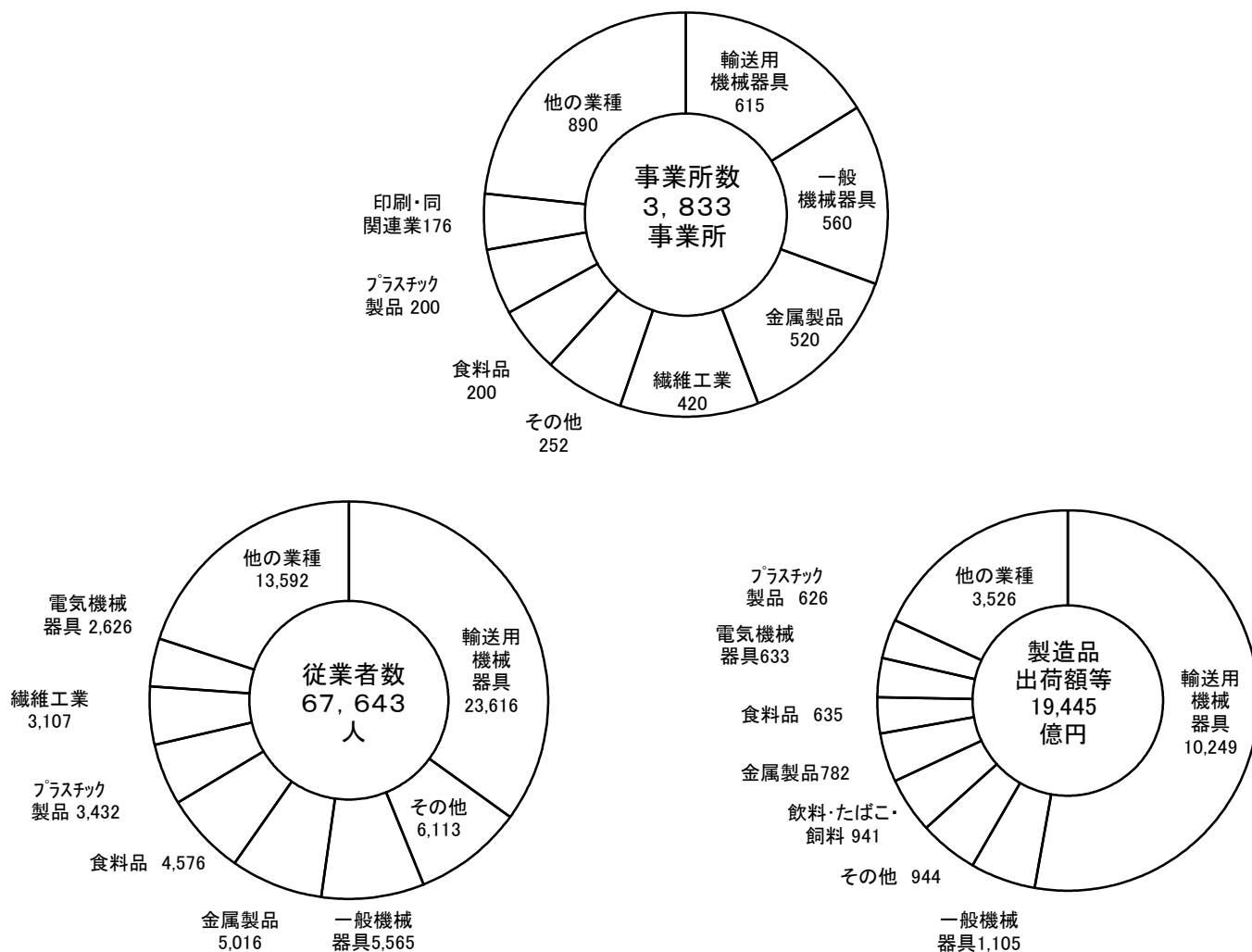
産業別構成比で主なものをみると、輸送用機械器具が全業種の53.1%(10,230億円)で最も多く、続いて一般機械器具5.5%(1,068億円)、飲料・たばこ・飼料4.9%(940億円)、その他(楽器等)4.8%(931億円)、金属製品3.9%(750億円)、食料品3.3%(631億円)、電気機械器具3.3%(626億円)、プラスチック製品3.2%(617億円)、電子部品・デバイス3.1%(595億円)などの順となっている。

また、従業者の規模別構成比でみると、300人以上の大規模事業所が全体の47.6%(9,172億円)で最も多くなっている。

(単位：万円)

年次・区分	平成13年	平成14年	平成15年
製造品出荷額	182,311,378 (98.1)	179,325,959 (98.4)	179,026,957 (99.8)
加工賃収入額	14,982,156 (96.4)	13,542,024 (90.4)	13,236,626 (97.7)
修理料収入額	230,820 (81.7)	270,164 (117.0)	248,851 (92.1)
製造品出荷額等(計)	197,524,354 (98.0)	193,138,147 (97.8)	192,512,434 (99.7)

(注) ()内は対前年比



本市工業の主軸をなす三大産業の出荷額等は **11,321 億円**で**全体の 58.8%**を占めている。

三大産業の推移（製造品出荷額等）

（単位：百万円）

区 分 年 次	織 維 工 業	輸 送 用 機 械	楽 器
平 成 1 0 年	49,771	892,872	215,633
平 成 1 1 年	47,335	964,635	197,764
平 成 1 2 年	42,576	942,249	197,883
平 成 1 3 年	39,987	1,011,233	127,608
平 成 1 4 年	36,898	1,074,929	85,708
平 成 1 5 年	34,884	1,023,006	74,207

5 生産額、付加価値額及び給与総額等（従業者30人以上の事業所）

（1）生産額と労働生産性

本市における従業者30人以上の事業所の生産額は **1兆 6,623 億円**で、前年に比べて **222 億円の増加**になり、従業者1人当りの生産額（労働生産性）は **3,720 万円**であった。

産業別に労働生産性をみると、輸送用機械器具 **4,970 万円**、その他（楽器等） **1,723 万円**、繊維工業 **1,620 万円**などとなっている。

（2）付加価値額

本市における従業者30人以上の事業所の付加価値額は **5,265 億円**で、前年に比べて **402 億円減少**した。

産業別に付加価値額をみると、輸送用機械器具 **2,846 億円(54.1%)**、一般機械器具 **329 億円(6.2%)**、その他（楽器等） **248 億円(4.7%)**の順となっている。

（3）現金給与総額

本市における従業者30人以上の事業所の現金給与総額は **2,373 億円**で、前年に比べて **12 億円増加**した。

また、従業者1人当りの年間給与総額は **483 万円**で、産業別には、化学工業、窯業・土石製品及び飲料・たばこ・飼料などが高く、反対に食料品及び木材・木製品などが低い。